

令和4年度 道徳教育 全体計画

学校 番号	78	松本美須ヶ丘 高等学校	全 課程	普通 科
----------	----	-------------	------	------

学校教育目標
1 基礎的知識・技能の習得及び健康・体力の増進 2 自主・自律の精神及び豊かな情操・知性の育成 3 地域との連携による幅広い人間性の涵養 4 民主的で平和な国家・社会を形成する主権者の育成
重点目標
(1) 多様な進路希望に対応できる教科指導と進路指導の充実により、生徒一人ひとりの進路実現を保証する。(2) 学習活動・課外活動・部活動など様々な場面で課題を発見し、その解決のために生徒自らが目標を設定し、主体的・意欲的に学ぶ姿勢を育成する。(3) 地域や国際社会に目を向けさせ、校外での積極的な活動を通じて社会性やコミュニケーション能力の向上を図り、地域の期待に応える「地域の中の学校」づくりを進める。(4) 積極的に情報を発信することで、家庭との連携を図り、複雑化する社会・家庭環境に柔軟に対応できる安心安全な(体罰やいじめなどのない)学校づくりを進める。(5) 相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える共生社会の形成者としての考えを醸成する。(6) いかなる環境下においても生徒の学びを継続し、これからの社会に必要な資質・能力を育成するため、ICTを積極的に活用した学習方法を確立し、家庭と協同して学習面、生活面、精神面の支援に努める。

道徳教育の重点目標
1 本校生としての自覚を持ち、学校における諸活動を通して、自律的・主体的な行動力を身に付ける。 2 他者と協働する活動を通して、集団の一員として、よりよい社会の創造に貢献できる資質・能力を養う。 3 自他の生命を尊重する態度を涵養し、一人一人の在り方生き方を尊重する高い道徳性を育成する。 4 すべての生徒が安心して学校生活を営むことができる環境をつくり、特にいじめは絶対に許さないという心を育てる。

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等
1年	学校内外での諸活動を通して、自律的な行動に努め、人間としてよりよく生きていくための基本になる態度を養い、資質・能力を高める。	基礎的・汎用的能力の育成からキャリア意識を高める活動に取り組む。 ◆卒業生、同窓生との交流を通して生き方を学ぶ ◆キャリアガイダンス ◆進路適性検査	仲間とともに協力し合う活動の中で、他者と良好な人間関係を構築するとともに、自ら進んで行動する態度を身に付ける。 ◆SNSの正しい利用法について ◆人権学習(いじめのない学校生活のために)	より自律的な行動に努め、集団の活動がよりよいものとなるよう努力する態度を養う。 ◆部活動における望ましい人間関係の在り方について ◆文化祭
2年	主体的に行動する態度を養い、人間としての在り方や生き方についての自覚を高めることで、よりよい社会の創造に係る一員として、他者と協働する態度と行動力を身に付ける。	将来を展望し、自ら進路を切り拓くために、より具体的な進路目標を立て、実現に向けた学びに取り組む。 ◆進路探究 ◆研修旅行(フィールドワークなどの探究学習) ◆探究学習 ◆進路別科目選択	校内における諸活動の中心である自覚を持ち、他者の存在を尊重し、より良い集団づくりに向けて主体的に行動する。 ◆HR自主発表 ◆人権学習(多文化共生社会の実現に向けて) ◆探究学習	校内組織における中心的な存在として主体的に行動し、目標に実現に向けて他者と協働する自主的かつ実践的な態度を身に付ける。 ◆部活動内で行われる諸活動 ◆文化祭 ◆生徒会の運営 ◆ボランティア活動
3年	社会人となる準備をすすめる、社会の諸課題に対して主体的に解決していくとする資質・能力を育成し、全ての人が尊重される社会の実現に係る道徳的実践意欲と態度を涵養する。	よりよい社会を構成する一人としての自覚を尊重し合い、多様な進路希望実現のために学び合う態度を養う。 ◆進路探究 ◆課題研究 ◆進路講話	主権者となる年齢に達し、社会の構成者としての自覚を持ち、学校や地域社会の諸課題を主体的・意欲的に解決していく態度を養う。 ◆HR自主発表 ◆主権者教育 ◆人権学習(社会生活の中の権利と責任)	本校生としてのみならず、社会を構成する一人としての自覚に基づき、すべての人が尊重される社会の実現に向けた活動に取り組む。 ◆生徒会の運営 ◆文化祭の運営 ◆ボランティア活動

各教科	
国語	言葉による見方・考え方を働かせ、他者との関わり合いの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養い、道徳的心情や判断力を育む。
地理歴史	人類の足跡を辿り、その社会活動の結果としての社会の在り方を考察することによって、人間としての生き方について判断する力を育む。
公民	現代社会が抱える諸課題を追究し、考察する活動を通して、平和で民主的な国家及び社会の形成者としての公民的資質を育成する。
数学	数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、知的好奇心や豊かな感性を磨き、創造性を養う。
理科	自然の事物・現象を探究する活動を通して、思考力を高め、道徳的判断力や真理を大切にしようとする態度を育成する。
保健体育	体育や保健の見方・考え方を働かせ、学習過程を通して、仲間と協力する心や一人一人の違いや個性を大切にすることを養う。
芸術	芸術における見方・考え方を働かせ、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。また、他者と関わることでお互いを尊重し合う心を育てる。
外国語	外国語の背景にある異文化に対する理解を深め、お互いの人権を尊重しようとする態度を養う。
家庭	社会の現状を知り、自分の生活と関連づけて考える態度を養い、社会との関わりを意識して課題を追求することによって、自らの生き方をデザインする力を育む。
情報	情報モラルの観点からホームページやSNS等に情報発信する場合を想定して道徳的な見方・考え方を働かせ、よりよい情報社会の為の考え方や態度を身に付ける。
総合的な探究の時間	地域課題や現代の諸課題について理解を深めるとともに、探究的な学びにより、新たな価値を創造し、様々な人との関わりの中でよりよい社会を実現する態度を養う。

家庭・地域との連携	・校内の諸活動について、地域に開かれた学校として、地域社会との連携を深めながら生徒が主体的に社会に貢献しようとする態度を育成する。 ・家庭と連携し、日常生活の中で、生徒が自己を尊重するとともに他者を尊重する心を育て、よりよい社会の構成者としての自覚を高める。
-----------	--